

広島県公立高校入試徹底分析【英語】

【形式・難易度】

試験時間	50分	配点	50点
問題構成	大問4題。1リスニング・2会話式長文・3総合長文・4自由英作文、 リスニングは問題A・B・Cの構成で計13点、会話式長文は12点、総合長文が17点、最後の自由英作文は8点。 大枠は以上になるが、リスニングにも自分の意見を述べる自由英作文の問題がある。		

	令和7年度(2025)	令和6年度(2024)	令和5年度(2023)	令和4年(2022)	令和3年(2021)
問題量(A4で)	11ページ分	11ページ分	12ページ分	12ページ分	11ページ分
小問数	22問	22問	23問	22問	24問
論述問題の数	6問	6問	8問	8問	7問
論述問題配点	22点	22点	24点	23点	18点
受験者平均点	21.4点	24.1点	24.0点	20.4点	21.1点

【出題の傾向と対策】

① リスニングの問題Cは理由をつけて答えよう。

R 7 1 問題C

Two months ago, I came to Japan and started studying at this school. You and the other classmates have shown me a lot of things about school and daily life in Japan. I want to learn more about Japanese culture. What should I do?

8年連続で、自分の考えに理由をつけて答える問題が出題されています。リスニング対策として、普段から教科書を音読をしましょう。主語、動詞を使ってシンプルな英文で答える練習をしておきましょう。

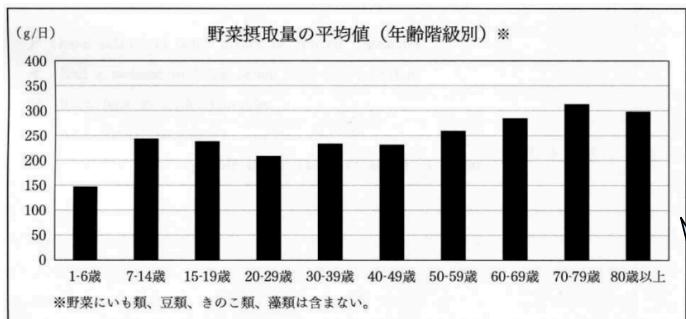
② 会話文ではグラフの読み取り問題や、数字について問われる問題が出題されています。

R 7 2 (一部抜粋)

Kenta : On the website, we can see that the daily vegetable intake target of adults is 350 grams in Japan, but the graph shows that there are groups that eat more than 350 grams.

問題3 本文中の に当てはまる最も適切な英語を、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

ア a few イ many ウ no エ other
グラフ1



過去には2つのグラフを読み取る問題や、2つの資料(ウェブサイトと予定表)を見ながら会話を読み進める問題がありました。過去R3まで出題されていたグラフの読み取り問題の形に昨年からは戻っています。会話のながれをつかみながら、グラフを見ていくと答えは比較的簡単にわかります。

③ 毎年定番の、本文の内容に関する質問に、正しく答えられるように練習しておこう。

R7 3

- 問1 (1) Was Lukas learning Japanese at school?
(2) Who took Shinichi to the house of Lukas's aunt?

毎年2問出題されていますが、(1)のようなYes/No疑問文と(2)のような疑問詞付きの疑問文が過去よく出題されています。疑問文の中にヒントとなる語句があるので、それを手がかりにして本文中から答えとなる場所を探しましょう。

④ 文法知識を問う問題が出題されました。

R7 3

- 問2 語句並び替え問題

He (why / told / was / me / he) interested in Japan.

昨年に引き続き、本文の流れを理解したうえで語句の並べ替えを行わせる文法問題が出題されました。普段から教科書の基本例文を音読し、文法をしっかり理解しておく必要があります。

⑤ 最後の自由英作文は、柔軟な発想で、条件を忘れずに。

R7 4

あなたは、英語の授業で、次のテーマについてクラスで意見交換することになりました。このテーマについて、賛成または反対のいずれかの立場で、あなたの意見を30語以上55語以内のまとまりのある英文で書きなさい。なお、2文以上になっても構いません。ただし、下の【条件】と【注意事項】に従って書くこと。

外国語映画を見るには、吹き替えの映画より字幕付きの映画の方がよい。
Movies with subtitles are better than dubbed movies when we watch foreign-language movies.

【条件】

- (1) 賛成か反対かの立場を明確にすること。
(2) 賛成か反対を選んだ理由を2つ挙げること。

今まで短めの英作文で問題A2問、問題B1問の英作文で、配点は2点、3点、4点の合計9点でした。文字数も15字～20字程度でしたが、最近では30語以上55語以内に増え、テーマも英検3級や準2級で出題されるようなものになっています。

普段からある程度まとまった英文(40語前後)を書く練習をしておきましょう。

～広島県発表の採点基準～

- ①テーマについて、賛成か反対の立場を明確にした上で、自分の意見を2つの理由とともに英文で書いている。
②まとまりのある英文で書いている。
(『まとまりのある英文』は、文と文の順序や相互の関連に注意を払って書かれた、全体として一貫性のある英文のこととする。)
③30語以上55語以内の英文で書いている。

全体を通して配点は2～3点、英作文は8点と高いです。リスニングも含めて英作文が出題されています。学校教科書のQ&Aやトピックに対する自分の意見を30語程度の英語で書けるように練習しておくとよいでしょう。また、読解問題中心なので、普段からまとまった英文を時間内に解く練習をしておきましょう。例年に増して問題数・情報量が増えています。スピードが求められますので素早く正確に読む練習が必要です。文法問題は学校のワークやテキストなどの基本例文をしっかり復習しておきましょう。